

研究実施のお知らせ

2026年2月16日 ver.1.0

研究課題名

中学生のスポーツ障害に対する理学療法士による保健指導の有効性

研究の対象となる方

2014年4月から2025年7月の間に島島根大学医学部附属病院整形外科医師による学校運動器検診を受けられた方

研究の目的・意義

島根大学医学部整形外科学講座が平成17年から実施した調査によって中学生にはスポーツによるケガ（スポーツ障害）の生徒が多いことが判明しました。また平成28年から学校健診における運動器検査、いわゆる学校運動器検診が開始され、スポーツによる肘や膝、腰といった関節や骨の障害にも健診の対象が拡大されました。これを受けて理学療法士を学校へ派遣し、学校でのスポーツ障害への対応に活用する取り組み（スクールトレーナー）が始まっています。この研究では理学療法士をスクールトレーナーとして活用することで、スポーツ障害の治療や予防にどのような効果があるのかを明らかにします。

研究の方法

今までの学校運動器検診の結果からスポーツ障害と判定された生徒について調査します。各年のスポーツ障害の生徒の数、スポーツ障害の部位、スポーツ障害が治癒したか否か、を調査して理学療法士による保健指導の有効性を検討します。

研究の期間

2026年3月23日～2027年3月

研究の公表

この研究から得られた結果は、医学関係の学会や医学雑誌などで公表します。その際にあなたのお名前など個人を識別できる情報を使用することはありません。

研究組織

この研究は次の機関が行います。

研究責任者：

島根大学医学部整形外科学講座 門脇俊

情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2026年9月までにお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：

島根大学医学部整形外学講座／附属病院整形外科 門脇俊

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-20-2242 FAX 0853-20-2236